

地方CR活動

福井県協会

福祉巡回車・車いすを寄贈しました

福井県協会（会長：平田 制 住友生命福井支社長）は、会員会社職員から善意で寄せられた募金等をもとに、県内の社会福祉協議会へ福祉巡回車 2 台、福祉施設に車いす 5 台を寄贈しました。

2月19日の寄贈式で、平田会長は伊藤副会長へ目録を手渡し、「地域の福祉活動にご利用下さい。」と述べました。

また、伊藤副会長より「寄贈いただいた福祉巡回車・車いすは、施設の利用者様の移動支援や外出活動の際に、大切に活用させていただきます。今回の温かいご支援を励みに、今後もより良いサービスの提供と、安全で安心な環境づくりに努めてまいります。」と感謝の言葉をいただきました。

福祉巡回車の寄贈事業は1992年より実施し、今年度累計71台に、車いすの寄付事業は1991年より実施し、今年度で累計511台となりました。

高齢化が進む福井県では、福祉巡回車及び車いすの寄贈事業を通じて地域福祉推進に活用いただけるよう、当会も引き続き取り組んでいきます。

